

第2次大泉町立図書館ビジョン

令和7年7月
大泉町教育委員会

目 次

1	ビジョンの策定にあたって.....	1
	（1）ビジョン策定の背景と目的.....	1
	（2）ビジョンの位置づけ.....	2
	（3）ビジョンの期間.....	2
2	町立図書館の現状と課題.....	3
	（1）図書館施設.....	3
	（2）図書資料の収集と蔵書状況.....	4
	（3）利用・貸出状況.....	5
	（4）レファレンスサービス.....	5
	（5）あらゆる世代に向けたサービス.....	6
	（6）高齢者・障害者・外国語を母語とする人へのサービス.....	7
	（7）ボランティア団体等の育成・活性化.....	8
	（8）広報活動.....	8
	（9）DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応.....	9
3	基本的な考え方.....	10
	（1）町立図書館の将来像.....	10
	（2）基本方針とその取組内容.....	11
	① 将来を見据えた資料の収集と保存を行う図書館.....	11
	② 環境を整備し進化する図書館.....	11
	③ 誰もが利用しやすい図書館.....	12
	④ 未来を担う子どもの読書を支援する図書館.....	12
	⑤ 人と人との出会いを広げる図書館.....	13
	⑥ 町民の相互理解を支える図書館.....	13
4	進捗管理と点検・評価.....	14
	参考資料.....	15
	1 町立図書館に対する利用者の意識.....	15
	2 令和5年度貸出人数・貸出点数及び分類別貸出点数.....	19
	3 年度別・分類別蔵書点数.....	20
	4 年度別入館者数等.....	22

1 ビジョンの策定にあたって

(1) ビジョン策定の背景と目的

近年、社会情勢や構造が大きく変化する中で、図書館の利用者のニーズは、より多様化・高度化しています。

とりわけ、令和2年から5年にかけて世界的に猛威を振るった「新型コロナウイルス感染症」の影響により、人々の生活スタイルも一変し、図書館においても休館等の対応を行わざるを得ない状況でした。

コロナ禍以降の図書館の役割は、人々の生活の一助となり、豊かな人生を過ごしてもらうため、読書主体の場にとどまらず、教養を深め、新しい情報に触れることのできる場としての役割が一段と求められております。

このような現状に対応すべく、図書館は常に新しい情報の収集、発信を行い、利用者のニーズに応えていく必要があります。

町民の「学び」の場であり、生涯学習の拠点でもある大泉町立図書館（以下「町立図書館」という。）は、平成元年に建て替え、現在の町立図書館となってから35年以上が経過しました。

これまでに町立図書館は、開館時間の見直し、視聴覚資料の導入、貸出点数の拡大、ブックスタート事業*1の開始など、利用者サービスや満足度の向上に取り組みながら、令和5年4月より指定管理者制度を導入し、現在に至っております。

「図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年文部科学省告示第172号）」*2において、市区町村立図書館は、その設置目的を踏まえ、社会の変化や地域の実情に応じ、当該図書館の事業の実施等に関する基本的運営の方針を策定し、公表するよう努めるものとしております。

大泉町立図書館ビジョンは、大泉町が目指す町立図書館のあり方を明確にし、町立図書館が持っている機能を充実させ、利用者の満足度の向上を目指し、図書館施策の基本方針として令和3年3月に策定し、5年が経過しようとしております。そこで、令和8年4月以降が期間となる第2次図書館ビジョン（以下「本ビジョン」という。）を策定し、さらなる利用者の満足度の向上を目指します。

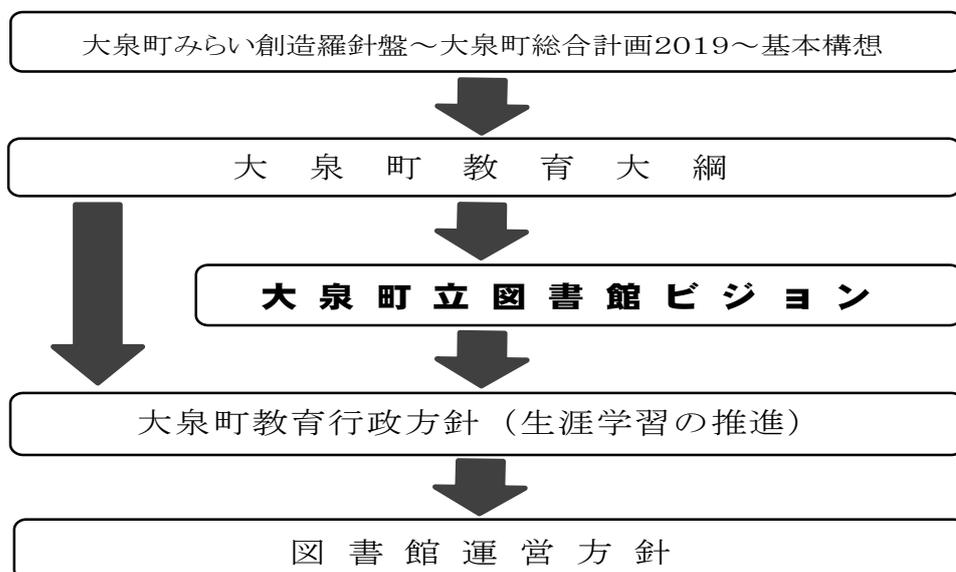
*1『ブックスタート事業』1992年にイギリスで始まり、赤ちゃんと保護者に絵本を開く楽しい時間と心触れ合うひとときを持つきっかけをつくるため、自治体の7か月児健康診査等の時に実施する活動。

*2『図書館の設置及び運営上の望ましい基準（平成24年文部科学省告示第172号）』図書館法で図書館に対し求めていることの実現を図るため、国がその責任において目標となる基準を示すもの。

(2) ビジョンの位置づけ

本ビジョンは「大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画2019～」基本構想、及び大泉町教育大綱を上位計画とし、「大泉町みらい創造羅針盤～大泉町総合計画2019～」の基本構想における生涯学習の「夢とやさしさをもって、生き生きと学ぶまち」を実現するための、図書館施策の基本方針を示すものです。

本ビジョンに基づく施策・事業については、図書館運営方針にて示します。



(3) ビジョンの期間

本ビジョンの期間は5年間とし、令和8年度から令和12年度とします。また、状況の変化により、必要に応じ見直しを行います。

令和	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度
大泉町みらい創造羅針盤 ～大泉町総合計画2019～基本構想	計画期間は無期				
大泉町教育大綱	4年間(予定)				
第2次大泉町立図書館ビジョン	5年間				
大泉町教育行政方針 (生涯学習の推進)	1年間	1年間	1年間	1年間	1年間
図書館運営方針	1年間	1年間	1年間	1年間	1年間

2 町立図書館の現状と課題

(1) 図書館施設

○現状

現在の建物は、平成元年に建設され、既に35年以上が経過しており、老朽化が原因と思われる施設や設備に傷みが生じ、その都度対応を図ってまいりました。照明器具も蛍光灯や水銀灯が現在使用されており、今後、LEDへの交換の必要性があります。

平成2年度に蔵書の管理などを行う図書館管理システム*3の導入（以後5年ごとに更新）、その後、エアコン修繕、外壁改修工事、エレベータの改修（入替）などを行い、利用者の利便性の向上に努めております。

また、令和5年度より指定管理者制度を導入し、効率的で効果的な施設の管理運営を行っております。

○課題

誰もが安全、安心して利用できるよう設備の整備、改修を行う必要があります。

また、館内のレイアウトについても、読書、勉強、サークル活動等利用者のそれぞれの来館目的に合わせて利用しやすい空間づくりを進める必要があります。

現在は、指定管理者による施設の管理運営を行っておりますが、引き続き民間活力の活用を行うなど、より一層の効率的で効果的な施設の管理運営に取り組み、利用者の満足度の向上を目指す必要があります。

*3『図書館管理システム』図書館が所蔵する資料の目録を電子化して、データベースとして構築したもので、インターネットを通じ蔵書の検索や、本の貸出・返却及び予約の管理などを行うシステム。

(2) 図書資料の収集と蔵書状況

○現状

- ・図書館資料は、令和6年3月31日現在で149,495点です。
- ・そのうち、DVD・CDなどの視聴覚資料については、7,394点。

※ 図書館資料は、指定管理者制度導入前の令和5年3月31日現在で、145,685点であり、約2.6%増加しています。
また、DVD・CDなどの視聴覚資料は7,142点であり、約3.5%増加しています。

○課題

- ・図書館としての役割を果たすため、バランスを考慮しつつ、ニーズも参考にしながら資料収集を行う必要があります。
- ・視聴覚資料についても資料充実のため資料点数の増加を図る必要があります。
- ・郷土資料については、地域を知り地域を学ぶための情報源として、引き続き収集を進める必要があります。
- ・休館中でも貸出可能で高齢者や弱視の人の読書にも役立つ電子書籍等の導入を進める必要があります。
- ・町立図書館に所蔵していない図書については、県立図書館や県内の公立図書館等との連携のもと、相互貸借*4を活用できる体制の充実に努める必要があります。

*4『相互貸借』他の図書館の所蔵資料を互いに貸借し活用するサービスで、単館での資料の不足を補い、利用者に対するサービスの向上を図るもの。

(3) 利用・貸出状況

○現状

- ・令和5年度の入館者数は88,353人であり、また、令和5年度の貸出点数は143,290点です。

※ 指定管理者制度導入前の令和4年度は年間での入館者数は74,242人であり、それと比較し約19.0%増加しています。
また、貸出点数は135,300点であり、約5.9%増加しています。

○課題

- ・利用者の学習や調査等のニーズに応え、多くの人に利用してもらうため、図書資料の充実を図る必要があります。
- ・新着本や話題の本等の情報、各種講座やイベントの開催等の情報発信を充実させる必要があります。

(4) レファレンスサービス

○現状

- ・令和5年度におけるレファレンスサービス*5は、3,543件の利用がありました。

※ 指定管理者制度導入前の令和4年度は、2,766件の利用があり、約28.1%増加しています。

○課題

- ・レファレンスサービスの充実に向け、研修会や講習会等に積極的に参加し、職員の知識・能力の向上を図り、利用者からの相談に的確に対応できる体制を充実させる必要があります。

*5『レファレンスサービス』利用者が調べたいことや探している資料などの質問に対し、必要な資料、情報を案内するサービス。

(5) あらゆる世代に向けたサービス

○現状

- ・ 7か月児健康診査時の乳児とその保護者にブックスタート事業を実施しています。
- ・ 未就学児・小学生に向けて、子どもの読書活動推進事業として、読み聞かせやお楽しみ会、映画の上映会などを実施しています。
- ・ 中学生・高校生に向けたヤングアダルト*6の資料の収集を行っています。
- ・ 「としょかんだより」や図書館ホームページ等で、新着本や話題の本等の情報発信を行っています。

○課題

- ・ 乳幼児期から本に親しむことが重要と考え、引き続きブックスタート事業を実施する必要があります。
- ・ 未就学児から高校生に向けて、それぞれの年齢に応じた本との出会いを支援するため、子どもたちと本を結びつけるきっかけづくりとなるような施策が求められています。
- ・ 幅広い世代のニーズに対応した図書資料の収集や各種講座等の開催を実施するとともに、それらの情報発信を行っていく必要があります。

*6『ヤングアダルト』中学生や高校生などのいわゆるティーンの年代に向けた図書で、児童書と一般書の分類の中間に位置するもの。

(6) 高齢者・障害者・外国語を母語とする人へのサービス

○現状

- ・令和6年3月31日現在、高齢者や弱視の人でも読みやすい大活字本*7を1,452点所蔵しています。

※ 指定管理者制度導入前の令和4年度末は、大活字本を1,365点所蔵しており、約6.4%増加しています。

- ・宅配サービス*8により令和5年度は76点の図書の貸し出しを行いました。
- ・令和6年3月31日現在、洋書を3,060点所蔵しています。

※ 指定管理者制度導入前の令和4年度は、洋書を2,989点所蔵しており、約2.4%増加しています。

○課題

- ・高齢者や弱視の人が読書に親しめるよう大活字本や点字資料等のさらなる収集・提供をする必要があります。あわせて文字拡大や音声読み上げ機能などを持つ電子書籍等の導入を進める必要があります。
- ・図書館に来ることが困難な高齢者や障害者へ宅配サービスについて、図書館だよりやホームページ等を使い、広く周知する必要があります。
- ・日本人と外国語を母語*9とする人たちとの相互理解に役立てるための事業の開催、多文化共生に関する資料のさらなる充実が必要です。

*7『大活字本』弱視者（低視力者、高齢者など）にも読みやすいように、文字の大きさや行間を調整し、大きな活字で組み直した本。

*8『宅配サービス』高齢者や障害者、妊産婦など図書館に来館できない人に資料を自宅や入所施設に届けるサービス。

*9『母語』人が幼児期に周囲の人たちが話すのを聞いて自然に習い覚えた最初の言語。

(7) ボランティア団体等の育成・活性化

○現状

- ・ボランティア団体数は減少傾向にありますが、保健福祉総合センターで行われる「7か月児健康診査時の絵本の読み聞かせ」や町立図書館2階の絵本コーナーでの読み聞かせ、子どもお楽しみ会において活動しています。
- ・読書会や研究グループについても減少傾向にありますが、定期的に町立図書館を利用しています。
- ・小学生による社会科見学や中学生・高校生による職場体験、大学生によるインターンシップの受入れなどを行っています。

○課題

- ・近年、ボランティア団体等、ボランティアが減少傾向であるため、ボランティア団体等の育成と活性化を促進する必要があります。
- ・減少傾向にある読書会や研究グループに対し、さらなる活動支援や育成をする必要があります。
- ・小学生等が図書館や本に興味を持つきっかけとなるよう社会科見学、職場体験等を積極的に受入れる必要があります。

(8) 広報活動

○現状

- ・「としょかんだより」や図書館ホームページ、X（旧ツイッター）で、新着本のお知らせや行事などの情報を発信しています。
- ・館内・館外の掲示板やデジタルサイネージを活用したポスターの掲示、チラシの配布などを行っています。

○課題

- ・広報活動については、引き続き「としょかんだより」や図書館ホームページ、SNSなどを使うほか、デジタルサイネージ*10や館内や館外の掲示板等を活用するなど、様々な媒体を通じ、広く情報提供する必要があります。

*10『デジタルサイネージ』ディスプレイなどの電子的な表示機器を使って情報を発信するメディアの総称。

(9) DX（デジタルトランスフォーメーション）への対応

○現状

- ・図書館管理システムにより、図書館ホームページ上で蔵書の検索や予約ができるほか、図書館内で使える無線LAN（Wi-Fi）を整備し、情報にアクセスしやすい環境を整えています。

○課題

- ・誰もが利用しやすい環境を推進するため、デジタル技術の活用により、図書館における手続きを簡素化するなど図書館サービスの利便性向上が求められています。

3 基本的な考え方

(1) 町立図書館の将来像

生涯学習における町民の読書・学習活動を支援するため、資料の収集と広報紙やインターネット等による情報提供を行い、町民が等しく自由に利用でき、町民や地域に役立つ、学びの拠点となる社会教育施設として、今後の図書館運営において、さらなる町民サービスや利用者の満足度の向上を目指した将来像を前期の図書館ビジョンから引き継ぎ、次のように定めます。

『人と地域の学びを支える図書館』

(2) 基本方針とその取組内容

町立図書館の将来像を具現化するため、以下の6つの基本方針を定めました。

① 将来を見据えた資料の収集と保存を行う図書館

幅広いニーズに対応するとともに、将来に渡って利用できる資料の収集と保存を行う図書館を目指します。

【主な取組】

- 幅広い分野の資料収集
 - 体系的な資料の収集などを行います。
- 郷土資料の収集・提供
 - 地域を知るための資料を継続して収集し提供などを行います。

② 環境を整備し進化する図書館

D Xの環境整備を行い、デジタル技術の活用をはじめとした、効果的で効率的な図書館運営を目指します。

【主な取組】

- インターネット等を利用した情報発信
 - 図書館ホームページやSNS等の多様な情報ツールを活用し、町立図書館の事業や活動に関する情報を広く提供します。
- 快適に利用できる環境のための施設運営
 - 本を借りたくなるような展示方法の工夫などに取り組みます。
- 電子書籍等の調査・導入
 - 電子書籍等の調査を行い、可能なものから導入します。

③ 誰もが利用しやすい図書館

あらゆる人が図書館を訪れやすくするとともに、様々な理由や環境によって図書館利用が困難な人の学びを支援する図書館を目指します。

【主な取組】

■ 社会的障壁をなくすためのサービスの実施

- 高齢者等に読みやすい大活字本や、視覚障害者向けの点字資料や読み上げ機能等のついた電子書籍の収集・提供などを行います。
- 身体に障害があるなどの理由で町立図書館に来られない人に、図書資料を宅配するサービスや電子書籍の貸出しなど、引き続きサービスの充実を図ります。

④ 未来を担う子どもの読書を支援する図書館

次世代を生きる子どもが、個性を伸ばしながら健やかに育つことができるよう、子どもと本の出会いの場の創設や読書に興味を持てるような図書館を目指します。

【主な取組】

■ 乳幼児とその保護者に向けたサービスの実施

- 乳児とその保護者を対象にしたブックスタート事業の充実などを図ります。

■ 未就学児・小学生に向けたサービスの実施

- ボランティア等による読み聞かせやお楽しみ会等の充実などを図ります。

■ 中学生・高校生に向けたサービスの実施

- 学習活動を図書利用につなげる取り組みなどを行います。

⑤ 人と人との出会いを広げる図書館

ボランティアや団体・サークルの活動を支援し、生涯学習の学びの場となる図書館を目指します。

【主な取組】

■ ボランティア団体・サークルの育成・支援

○読み聞かせボランティア等の活性化を図り、子ども向け事業において連携して事業などを実施するとともに、担い手の確保、育成を図ります。

■ 生涯学習講座の開催

○幅広いニーズに対応した文学活動実践講座や、成人学習事業等の充実などを行います。

■ 社会科見学や職場体験等の受入れ

○小学生の社会科見学や、中学生・高校生・大学生の職場体験等の受入れなどを行います。

⑥ 町民の相互理解を支える図書館

外国語を母語とする人の利用の拡大や、個々の持つ文化をお互いに認め合う共生の場となる図書館を目指します。

【主な取組】

■ 外国語に親しむためのコーナーの設置やイベントの開催

○外国語書籍コーナーの設置、外国語に親しむためのイベントを開催します。

■ 多文化理解の機会の提供

○多文化共生に関する資料の充実などを行います。

4 進捗管理と点検・評価

本ビジョンの進捗管理にあたっては、町教育委員会の点検評価報告において各年度ごとに実施状況の把握・点検を行うとともに、町立図書館協議会や図書館利用者からの意見などを聴取し、取組の見直し等に反映させていきます。



参考資料

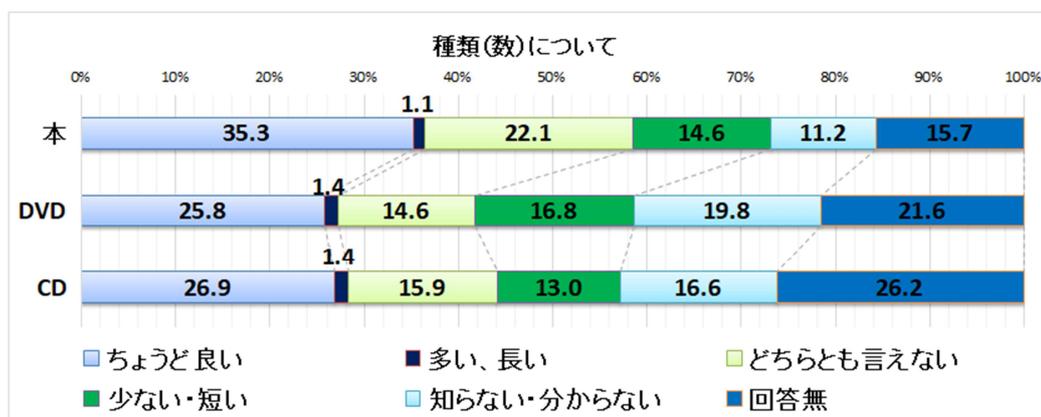
1 町立図書館に対する利用者の意識

図書館サービスに対する利用者の意識を把握するため、町立図書館を利用したことがある人を対象として、令和7年6月から7月にかけて町立図書館等において利用者アンケート調査を実施し、1,066人から回答を得ることができました。

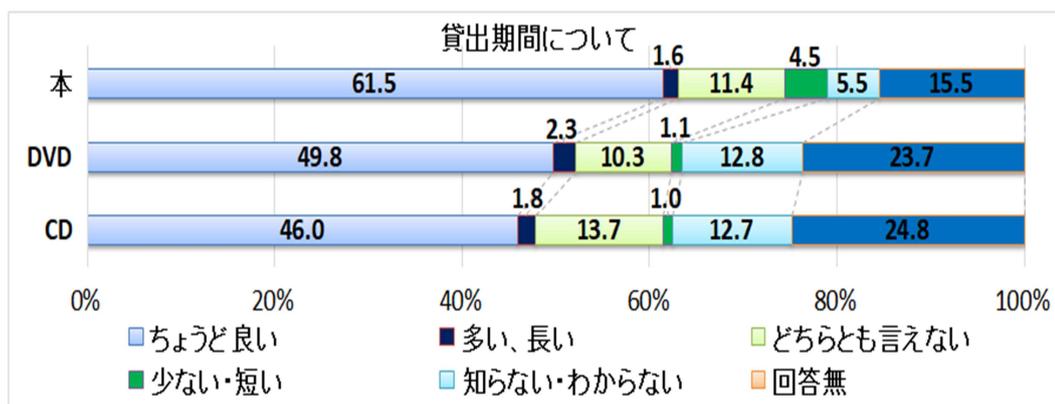
その結果として、『開館・閉館時間』及び『貸出時間』に関しては、「現状のままで良い」という回答が約7割以上と高く、概ねニーズに合った運営ができているものと考えます。

次に、保有資料に関する意識として、本・DVD・CDともに、『種類(数)』、『貸出期間』、『貸出点数』について、「ちょうど良い」という回答が最も多くありました。ただし、DVD・CDにつきましては、本に比べると低い評価となっています(図1-1、図1-2、図1-3)。

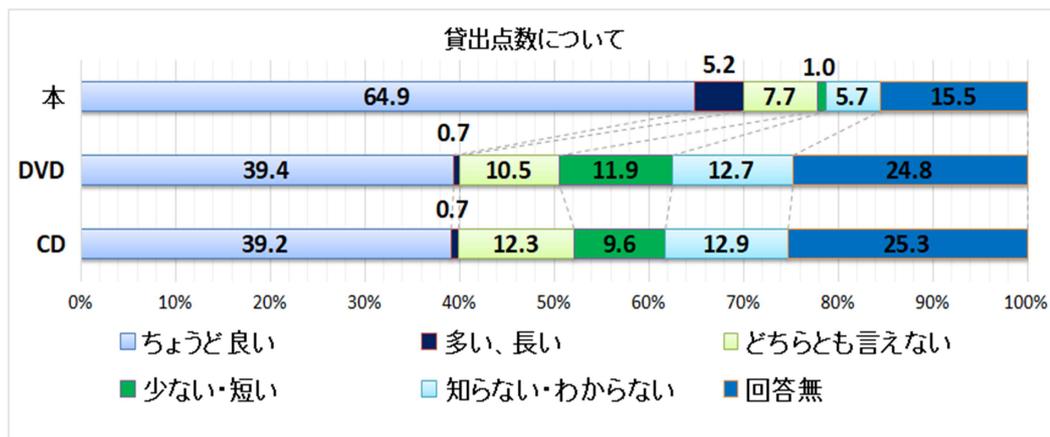
(図1-1) 種類(数)について(※本の蔵書数は142,101点、DVDの蔵書数は2,836点、CDその他の蔵書点数は4,558点(令和5年度末))



(図1-2) 貸出期間について(※本、DVD・CDのすべてが15日間)

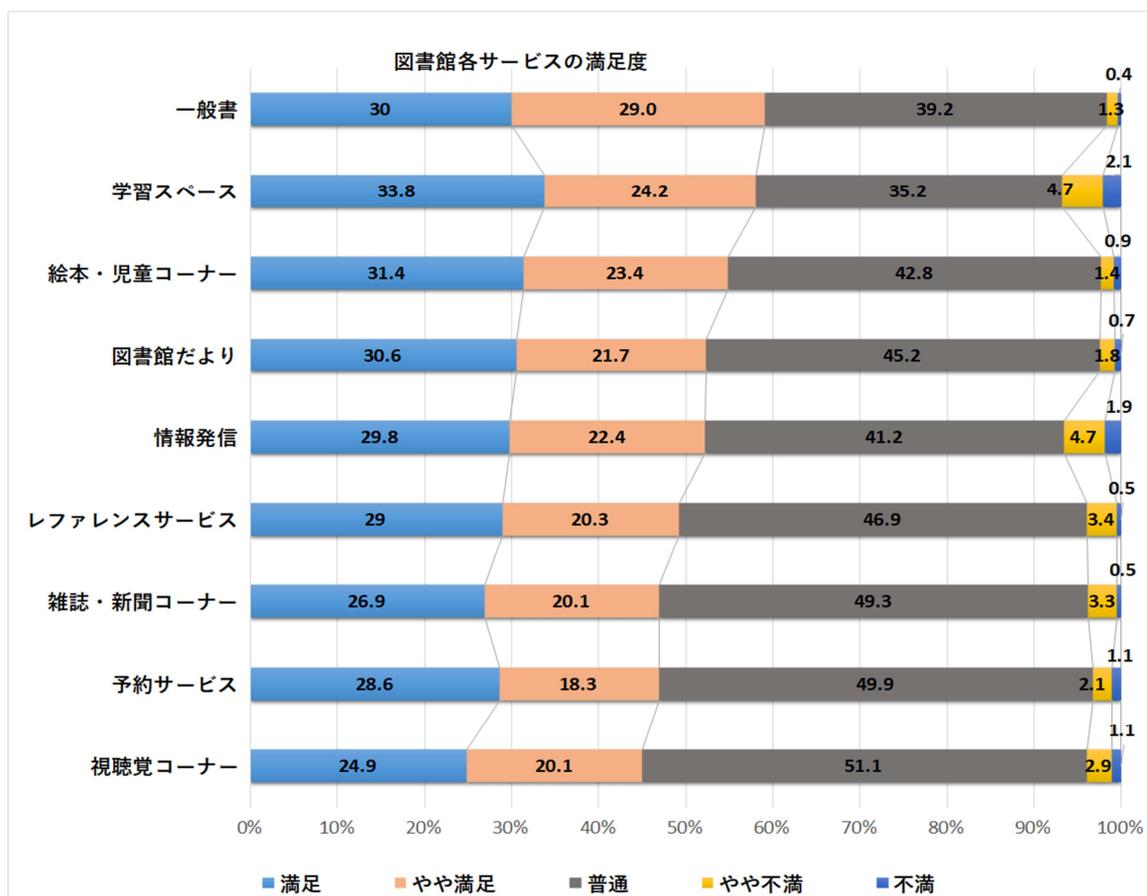


(図 1-3) 貸出点数について (※本は 10 点まで、DVD・CDはそれぞれ 2 点まで)



図書館での各サービスの満足度を問う質問では、各コーナーへの意識として『一般書コーナー』、『学習スペース』、『絵本・児童コーナー』についての「満足・やや満足」の割合がほかに比べ高く、『視聴覚コーナー』、『予約サービス』、『新聞・雑誌コーナー』についての「満足・やや満足」の割合がほかに比べ低い結果となりました (図 2)。

(図 2) 各種サービスの満足度について



令和5年4月に指定管理者制度を導入しましたが、指定管理者制度導入前と比較して良くなったと感じるサービスとして項目を3つまで選ぶ質問では、『図書資料（新聞・雑誌含む）』、『中・高校生向けサービス』、『図書館からの情報提供』などが上位を占めております。（図3）。

（図3）指定管理導入後に良くなったと感じるサービスについて

番号	内容	回答数
1	図書資料(新聞・雑誌含む)	344(28.4%)
2	中・高校生向けサービス	164(13.5%)
3	図書館からの情報提供	152(12.6%)
4	視聴覚資料(DVD・CD等)	118(9.7%)
5	各種講座などの催し物	117(9.7%)
6	レファレンスサービス(資料の検索・調べ物の相談)	73(6.0%)
7	高齢者向けサービス	55(4.5%)
8	乳幼児・児童向けサービス	50(4.1%)
9	障害者向けサービス	36(3.0%)
10	多文化理解に向けたサービス	34(2.8%)
11	その他	68(5.6%)

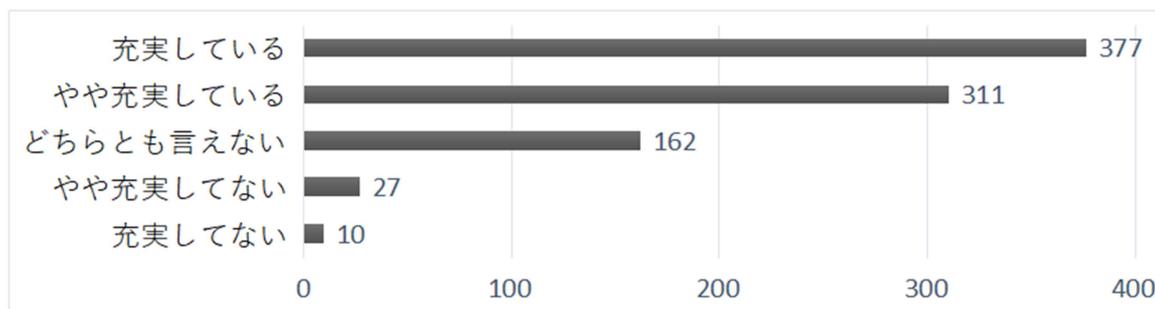
町立図書館に対する要望として、優先的に行って欲しいサービスに関して項目を5つまで選ぶ質問では、『図書資料（新聞・雑誌含む）の充実』、『施設・設備の充実』、『視聴覚資料（DVD・CD等）の充実』などが多い結果となりました。（図4）

（図4）優先的に行って欲しいサービスについて

番号	内容	回答数
1	図書資料(新聞・雑誌含む)の充実	162(21.0%)
2	現状のままでよい	71(9.2%)
3	施設・設備の充実	70(9.0%)
4	視聴覚資料(DVD・CD等)の充実	67(8.6%)
5	各種講座などの催し物の開催	65(8.4%)
6	館内インターネット環境の整備	63(8.1%)
7	図書館からの情報提供	54(7.0%)
8	電子図書サービス	38(4.9%)
9	乳幼児・児童向けサービス	34(4.4%)
10	多文化理解に向けたサービス	32(4.1%)
11	開館日・開館時間の拡大	28(3.6%)
12	レファレンスサービス(資料の検索・調べ物の相談)の充実	21(2.7%)
13	中・高校生向けサービス	20(2.6%)
14	障害のある方へのサービス	20(2.6%)
15	高齢者向けサービス	12(1.5%)
16	その他	18(2.3%)

町立図書館が全般にわたり充実しているかの質問では、『充実している』と『やや充実している』と回答した人の割合が約77.6%で、『充実していない』と『やや充実していない』と回答した人の割合が約4.2%でした(図5)。

(図5) 図書館の充実度について



以上のアンケート結果を踏まえ、全般的に町立図書館の充実度としては高い評価を得ています。また、指定管理者制度導入前と比較して良くなったと感じるサービスで回答の多かった図書資料(新聞・雑誌を含む)ですが、優先的に行って欲しいサービスにおいても一番多く望まれており、引き続き新聞・雑誌を含めた図書資料の充実が求められています。

2 令和5年度貸出人数・貸出点数及び分類別貸出点数

番号	対象別	貸出人数	貸出点数
1	幼児	1,827	13,085
2	小学生	3,729	21,799
3	中学生	144	572
4	高校生	57	254
5	一般 (19歳～59歳以下)	11,240	53,204
6	一般 (60歳以上)	13,230	50,476
	小計	30,227	139,390
7	団体	395	773
	合計	30,622	140,163
	1日平均	106	487

分類別	貸出点数
0 総記	981
1 哲学	2,312
2 歴史	6,455
3 社会科学	5,398
4 自然科学	4,496
5 技術	7,348
6 産業	2,131
7 芸術	4,559
8 言語	982
9 文学	29,693
K 郷土資料	288
J 児童書	48,554
YA ヤングアダルト	5,876
Y 洋書	613
Z 雑誌	4,786
図書小計	124,472
A 視聴覚資料	15,691
合計	140,163

3 年度別・分類別蔵書点数

年度	0 総記	1 哲学	2 歴史	3 社会科学	4 自然科学	5 技術	6 産業	7 芸術	8 言語
平成元年度	1,822	1,822	3,580	5,984	2,590	2,766	1,311	3,632	909
平成2年度	1,960	2,122	4,220	7,161	3,094	3,324	1,624	4,311	1,081
平成3年度	2,249	2,445	5,248	9,043	3,816	4,312	1,939	5,194	1,364
平成4年度	2,464	2,621	5,864	10,209	4,243	4,722	2,093	5,678	1,530
平成5年度	2,522	2,499	5,891	10,855	4,449	4,777	2,109	5,820	1,590
平成6年度	2,713	2,590	6,203	11,428	4,725	5,053	2,225	6,114	1,654
平成7年度	2,892	2,702	6,474	11,957	4,967	5,267	2,292	6,276	1,692
平成8年度	3,112	2,826	6,867	12,558	5,303	5,720	2,440	6,477	1,771
平成9年度	3,234	2,940	7,303	12,634	5,546	5,931	2,540	6,713	1,753
平成10年度	3,266	3,172	7,900	13,684	6,075	6,492	2,731	7,187	1,844
平成11年度	3,044	3,152	7,595	13,395	5,976	6,111	2,610	7,464	1,757
平成12年度	3,294	3,355	8,065	14,197	6,308	6,846	2,783	7,829	1,884
平成13年度	3,501	3,507	8,411	15,097	6,678	7,316	2,918	8,082	1,954
平成14年度	3,549	3,522	8,435	15,001	6,539	7,828	2,892	8,258	2,028
平成15年度	3,227	3,418	7,881	14,961	6,549	7,959	2,942	8,019	1,901
平成16年度	3,379	3,552	8,228	15,336	6,700	8,060	3,042	8,312	1,972
平成17年度	3,137	3,504	8,411	15,179	6,747	7,771	2,974	8,510	1,985
平成18年度	3,273	3,621	8,669	15,216	6,917	7,550	3,001	8,545	2,011
平成19年度	3,423	3,724	8,227	15,218	6,897	7,679	2,908	8,644	1,974
平成20年度	3,426	3,566	8,335	15,352	7,094	7,662	3,044	8,792	1,957
平成21年度	3,440	3,674	8,715	15,554	7,104	7,692	3,098	8,788	1,926
平成22年度	3,327	3,679	8,652	15,521	7,118	7,429	3,058	8,835	1,868
平成23年度	3,094	3,702	8,743	15,524	7,377	7,322	3,036	8,714	1,915
平成24年度	3,108	3,732	8,717	15,447	7,220	7,121	3,120	8,654	1,923
平成25年度	3,051	3,707	8,879	15,646	7,411	7,237	3,068	8,640	1,933
平成26年度	3,131	3,637	9,009	15,805	7,141	7,471	2,995	8,293	1,906
平成27年度	3,136	3,468	9,144	15,245	6,571	6,683	2,847	8,445	1,895
平成28年度	3,142	3,115	8,420	13,984	6,574	6,595	2,694	8,275	1,846
平成29年度	3,182	3,209	8,598	14,233	6,829	6,458	2,614	8,234	1,829
平成30年度	3,030	2,899	8,039	13,485	6,430	6,510	2,621	8,185	1,763
令和元年度	3,066	3,004	8,051	13,403	6,371	6,651	2,652	8,004	1,828
令和2年度	3,062	3,023	8,152	13,615	6,649	6,732	2,755	7,987	1,812
令和3年度	3,094	3,086	7,897	13,596	6,627	6,518	2,718	8,066	1,719
令和4年度	3,171	3,179	8,149	13,689	6,838	6,873	2,822	8,317	1,762
令和5年度	3,233	3,253	8,397	13,999	7,080	7,118	2,916	8,531	1,819

9 文学	K 郷土資料	J 児童書	YA ヤング アダルト	Y 洋書	Z 雑誌	図書小計	A 視聴覚 資料	合計	年度
14,362	5,055	14,931	0	0	0	58,764	0	58,764	平成元年度
16,324	5,428	16,763	0	0	0	67,412	751	68,163	平成2年度
18,060	5,811	18,789	0	0	0	78,270	1,142	79,412	平成3年度
19,690	6,174	20,381	0	322	0	85,991	1,483	87,474	平成4年度
19,307	6,700	19,621	0	322	0	86,462	1,902	88,364	平成5年度
20,494	6,658	20,902	0	323	0	91,082	2,365	93,447	平成6年度
21,854	6,976	22,300	0	323	0	95,972	2,824	98,796	平成7年度
22,958	7,394	22,816	0	326	0	100,568	3,142	103,710	平成8年度
23,437	7,500	22,664	0	312	0	102,507	3,444	105,951	平成9年度
24,980	7,706	24,771	0	314	0	110,122	3,792	113,914	平成10年度
25,435	7,645	25,938	0	307	0	110,429	3,989	114,418	平成11年度
26,582	7,843	27,412	2,145	1,384	0	119,927	4,549	124,476	平成12年度
28,049	8,049	28,773	2,614	2,820	2,191	129,960	4,954	134,914	平成13年度
29,242	8,182	30,819	3,507	2,936	2,790	135,528	5,339	140,867	平成14年度
29,604	8,353	29,097	3,944	2,969	2,800	133,624	5,814	139,438	平成15年度
30,235	8,490	30,884	4,062	2,978	2,711	137,941	6,155	144,096	平成16年度
30,556	8,167	31,258	4,272	3,074	2,630	138,175	6,052	144,227	平成17年度
30,437	8,283	31,601	4,335	3,091	2,758	139,308	6,489	145,797	平成18年度
30,350	8,391	31,956	4,355	3,092	2,549	139,387	6,725	146,112	平成19年度
30,248	8,534	32,431	4,334	3,114	2,320	140,209	6,921	147,130	平成20年度
30,593	8,745	33,417	4,442	3,284	2,642	143,114	6,560	149,674	平成21年度
30,009	8,909	33,038	4,134	3,121	2,454	141,152	6,057	147,209	平成22年度
29,494	9,072	32,528	3,997	3,163	2,150	139,831	5,799	145,630	平成23年度
29,573	9,076	33,257	4,078	3,181	1,767	139,974	5,631	145,605	平成24年度
28,456	9,255	32,942	4,084	3,145	1,494	138,948	5,914	144,862	平成25年度
29,214	9,411	34,366	4,121	3,148	1,527	141,175	6,233	147,408	平成26年度
29,685	9,598	34,500	3,857	3,160	1,617	139,851	6,542	146,393	平成27年度
28,500	9,727	33,274	3,962	3,161	1,497	134,766	6,662	141,428	平成28年度
29,471	9,848	33,188	3,756	3,167	1,469	136,085	6,754	142,839	平成29年度
28,684	10,054	32,681	3,587	3,180	1,448	132,596	6,910	139,506	平成30年度
28,563	9,717	33,256	3,693	2,964	1,480	132,703	6,984	139,687	令和元年度
29,069	9,985	34,074	3,742	3,010	1,440	135,107	7,108	142,215	令和2年度
29,510	10,181	34,164	3,737	2,993	1,399	135,305	6,958	142,263	令和3年度
29,870	10,415	35,059	4,060	2,989	1,350	138,543	7,142	145,685	令和4年度
30,297	10,611	36,103	4,264	3,060	1,420	142,101	7,394	149,495	令和5年度

4 年度別入館者数等

年 度	開館日数	入館者数	一日平均 入館者数	貸出人数	一日平均 貸出人数	貸出点数	一日平均 貸出点数	蔵書点数
平成元年度	255	—	—	36,792	144	78,624	308.3	58,764
平成2年度	277	—	—	41,650	150	134,333	485.0	68,163
平成3年度	280	—	—	42,251	151	140,956	503.4	79,412
平成4年度	273	—	—	45,418	166	143,757	526.6	87,474
平成5年度	275	103,930	378	46,753	170	146,147	531.4	88,364
平成6年度	271	106,369	393	46,051	170	145,097	535.4	93,447
平成7年度	273	110,785	406	46,630	171	140,001	512.8	98,796
平成8年度	271	100,369	370	39,390	145	128,407	473.8	103,710
平成9年度	268	93,481	349	41,502	155	123,933	462.4	105,951
平成10年度	281	107,154	381	52,386	186	150,813	536.7	113,914
平成11年度	276	140,428	509	56,551	205	185,068	670.5	114,418
平成12年度	284	162,597	573	55,304	195	220,454	776.2	124,476
平成13年度	284	184,878	651	59,491	209	237,954	837.9	134,914
平成14年度	281	204,033	726	64,237	229	272,559	970.0	140,867
平成15年度	282	205,525	729	67,872	241	300,048	1,064.0	139,438
平成16年度	278	196,582	707	67,677	243	298,818	1,074.9	144,096
平成17年度	281	215,411	767	69,096	246	292,083	1,039.4	144,227
平成18年度	284	210,653	742	67,904	239	285,774	1,006.2	145,797
平成19年度	282	201,788	716	63,351	225	271,785	963.8	146,112
平成20年度	287	198,630	692	66,401	231	281,518	980.9	147,130
平成21年度	284	203,814	718	64,428	227	275,660	970.6	149,674
平成22年度	288	201,249	699	61,595	214	267,452	928.7	147,209
平成23年度	286	175,857	615	59,559	208	259,302	906.7	145,630
平成24年度	284	166,018	585	55,533	196	243,088	855.9	145,605
平成25年度	283	137,034	484	53,657	190	231,540	818.2	144,862
平成26年度	283	147,952	523	49,937	176	214,615	758.4	147,408
平成27年度	283	146,286	517	50,290	178	216,472	764.9	146,393
平成28年度	283	138,630	490	46,146	163	209,849	741.5	141,428
平成29年度	284	133,381	470	43,641	154	201,596	709.8	142,839
平成30年度	284	130,617	460	42,858	151	197,804	696.5	139,506
令和元年度	263	123,730	470	39,687	151	182,026	692.1	139,687
令和2年度	189	47,099	249	19,225	102	94,749	501.3	142,215
令和3年度	203	51,548	254	18,835	93	95,549	470.7	142,263
令和4年度	284	74,242	261	28,001	99	135,300	476.4	145,685
令和5年度	286	88,353	309	30,501	107	143,290	501.0	149,495

※入館者数は、機器を導入し平成5年から集計できるようになったため、平成5年度より記載しています。

※令和元年度から令和5年度まで、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館をしたり、利用制限を設けながら開館しました。

大泉町立図書館

電話:0276-63-6399

ファクス:0276-63-0717

Eメール: oizumi-l@sunfield.ne.jp

ホームページ: <http://www.oizumi.library.ne.jp>